

■東日本大震災の復旧・復興のための技術講習会・技術相談会

技術移転センター移転推進室長 丸茂伸樹

12月6日に、会場の“いわて県民情報交流センターアイナ（盛岡市）”には、地元岩手県をはじめ、東北農政局管内などから農業農村の振興に関わる技術者105名が参加しました。



本講習会の後援をお願いした岩手県から来賓としてお招きした農林水産部農村計画課の沼崎技術参事兼総括課長のご挨拶。

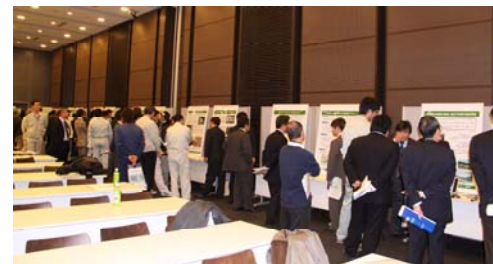


講習会が被災県で開催される意義と、研究機関と行政機関が連携して復旧復興を推進していく必要性を強調された。

ポスターセッションで紹介する震災復旧復興技術23件を、担当研究者から1分間で連続して説明。来場された方々に、関心のある技術を見つけやすいように冒頭で概観していただいた。アンケート回収率は約40%でしたが、参考になったとの回答は約90%に達しました。



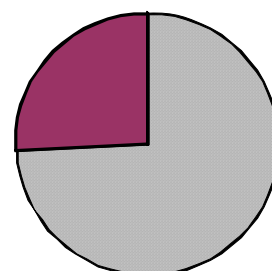
震災復旧復興技術をポスターセッション形式で説明。各研究担当者がポスターの横に立ち、質問や意見に対応しながら詳細に説明。



会場の左手奥には、技術相談会のコーナーを設け、現場の実態に即した技術情報を提供しました。

来場された方々から、このような技術講習会及び技術相談会を継続実施することについて高い支持を頂戴しました。

被災地の復旧復興の進捗に合わせて、このような取り組みを継続して参ります。



- 是非継続して欲しい
- 形を変えて継続して欲しい
- 継続の必要はない